



第27回

# しまね景観賞

守り創り育てよう  
ふるさと島根の景観

島根県

## 表紙のご紹介



### ■ 出雲平野の築地松景観フォトコンテスト 〈入選〉タイトル 「残したい風景」

吉岡 正行 (出雲市)

出雲平野にある四季折々の築地松散居景観や、人々がそこで生活する様子など、築地松を題材にした風景を映したものを募集することにより、築地松散居景観の魅力を感じていただき、築地松のPRを図る。令和元年度で築地松景観保全対策推進協議会結成25周年になる記念イベントとしてフォトコンテストを実施。

〈募集期間〉平成30年10月1日～令和元年9月30日

〈主催〉築地松景観保全対策推進協議会

〈協力〉(株)山陰フジカラー  
島根県及び鳥取県内フジカラー取扱店



島根県知事

## 丸山 達也

私たちのふるさと島根には、美しい自然、人々の営みから創り出された農山漁村、先人の知恵が受け継がれた歴史的、文化的な風景など、それぞれの地域で特色ある景観が今も大切に守り育まれています。

県では、こうした優れた景観を将来にわたって保全するとともに、新たな魅力ある景観を創り育むことを目的に、平成3年に「ふるさと島根の景観づくり条例」を制定いたしました。また、平成5年からは快適で文化の薫り高い島根の景観を形成していくことを目的に、「しまね景観賞」を創設し、魅力ある島根の景観づくりに貢献しているまちなみや建造物、活動等を表彰しています。これまで、今回を含め281件が受賞され、多くの県民の皆様に関心を寄せていただいているところです。

過去には、第18回大賞を受賞した奥出雲町の「金言寺の萱葺屋根と大イチョウ」や、第21回大賞を受賞した邑南町の「天国に一番近い里」など、しまね景観賞の受賞が住民の励みとなり、これを契機に地域活動が盛んになり、来訪者の増加により地域振興につながった事例も多数あります。

第27回となる今回は、優秀賞の「浄善寺の大イチョウ」をはじめ、9件の建造物や活動などを表彰しました。受賞されました皆様に、心からお祝いを申し上げます。また、審査委員の皆様や本賞の趣旨に賛同し、ご応募いただきました皆様に、厚くお礼を申し上げます。

今後とも、島根の魅力ある景観の保全・創造に向けて取り組んでまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願いいたします。

令和2年2月





しまね景観賞審査委員会  
委員長

## 藤岡 大拙

第27回を迎えた「しまね景観賞」の応募総数は91通あり、県内はもとより観光で訪れた他県の方からの応募もあり、この賞が広く受け入れられていることがうかがえる。

選考に当たっては、まず書類審査で21件を選定し、その後、現地審査と最終審査会を行い慎重に審査し、5部門9件の建造物や活動等を選定した。

優秀賞は5件である。「まち・みどり・活動部門」の『浄善寺の大イチョウ』は、三瓶山の麓にあるお寺の境内に立つ樹齢600年以上といわれる大樹である。美しく黄変した晩秋の情景がすばらしく、景観保全活動を展開している地元の取組も評価した。「土木施設部門」の『隠岐の大地の成り立ちと土木技術の歴史が学べる福浦トンネル』は、白い岩肌により掘られた大小のトンネルと海の蒼のコントラストが美しい景観を形成している点を評価した。「公共建築物部門」からは、保存修理工事において瓦を三色の混ぜ葺きにするなど屋根景観に工夫が見られた『津和野藩校養老館』を選んだ。「民間建築物部門」からは、なだらかな稜線を描く三瓶山に調和するように、建物はスイスの山小屋をイメージした『三瓶東の原「石見ワイナリー」』を選んだ。「屋外広告物・その他部門」からは、満潮時には白く美しい砂浜の参道が海中に消えて海に浮かぶ景観となる益田市の『宮ヶ島・衣毘須神社「島根のモンサンミッシェル」』を選んだ。

奨励賞は3件である。「まち・みどり・活動部門」からは、長らく荒れ放題となっていた彼岸花の自生地を再生する活動を行っている吉賀町の『ひがんな花の里』を選んだ。「土木施設部門」からは、電線類を地中化した歩道空間と街路樹の直線が美しい道路『益田市の「グラントワ通り」』を選んだ。「公共建築物」からは、大正時代から西郷港の船の往来を見守り続けている大正モダンな作りの『西郷岬灯台』を選んだ。

このほか、特別賞として、「土木施設部門」から選ばれたのは、『石積みの本千本ダム』である。これは、ダム堤体の補強工事において、見事に積み上げられている石積の景観を保存する工法を採用した姿勢が評価された。

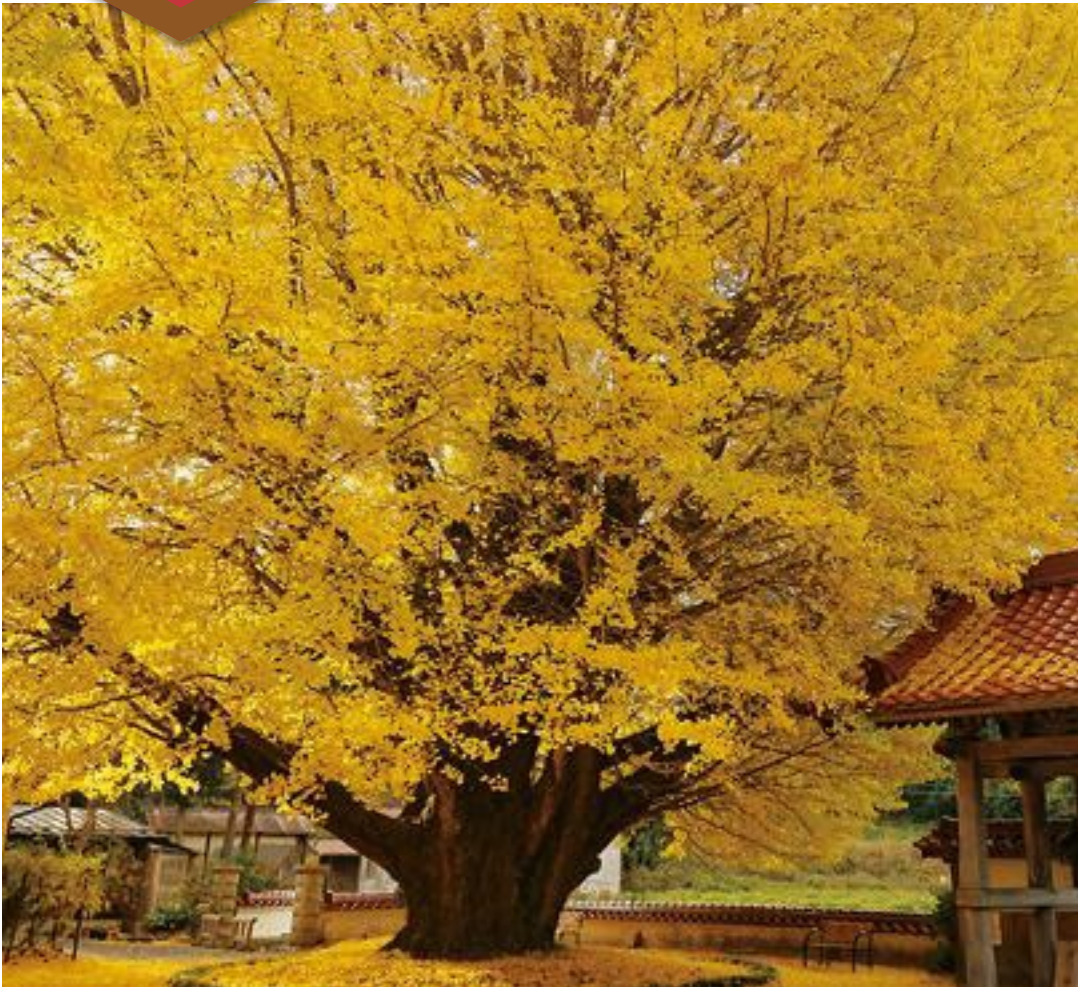
今後も、この「しまね景観賞」が魅力あふれる島根の景観づくりに寄与するとともに、さらに多くの県民、事業者の皆さんがよりよい景観づくりに一層積極的に取り組まれ、生活と文化の豊かさを実感できる県土が築かれていくことを期待してやまない。

令和2年2月



# 浄善寺の大イチョウ

▶大田市三瓶町池田



三瓶山西の原に向かう県道30号からもよく見える、大田市三瓶町池田の浄善寺境内に立つ大イチョウである。

近づいてみると、お寺の塀からあふれんばかりの存在感に圧倒される。樹齢は600年以上、樹高約30メートル、幹の太さは9メートル余り。低い位置から多くの幹に分かれ、こんもりと生い茂った姿が特徴的である。

四季折々に魅力的な姿が見られるが、圧巻はやはり、美しく黄変した晩秋の情景。樹とともに、周囲の地面一帯も落ち葉で黄色一色となり、息をのむような鮮やかさを見せる。この時期はライトアップもされており、暮れゆく空を背景に輝きを増す光景はひときわ幻想的である。

維持管理には、地元の方々が結成された「浄善寺の大銀杏を守る会」が尽力されている。例年、見ごろの時期には、「守る会」の主催で邦楽の演奏と蕎麦等地元の味を楽しめるイベントが行われ、多くの来訪者で賑わう。

優しい山容と伸びやかな草原の景色が多くのの人々を魅了する三瓶山のお膝元で、人々の暮らしを見守り続けてきた大イチョウ。巨木であるが威圧的ではなく、力強さとともに温かさを感じさせてくれる樹である。これからも末永く、多くの人々に愛され、三瓶の風景の中に佇み続けてほしい。

〈審査委員 八田典子〉



■事業主体 浄善寺の大銀杏を守る会

■概要 大山隠岐国立公園の一部である三瓶山の麓にある浄善寺の境内に立つ大樹。この大イチョウを守るようと、2016年に大田市三瓶町池田地区の住民10名で「浄善寺の大銀杏を守る会」が結成されました。現在は会員数も倍増し、根回りの養生、落ち葉清掃や周辺環境整備などの維持管理活動が行われています。

例年11月中旬～12月初旬にかけて黄葉が見頃を迎えます。この時期は、夜間のライトアップもされ、参拝や行楽で訪れた人たちの目を引き付けています。



# 隠岐の大地の成り立ちと土木技術の歴史が学べる福浦トンネル

▶ 隠岐郡隠岐の島町南方



■事業主体 隠岐の島町

■概要 この地域一帯は大部分が流紋岩質の岩石であるが、福浦トンネル付近は様子が異なり、今から約600万年前の噴火によって飛ばされた岩石や流れ下った火山灰が堆積した白く軟らかい凝灰岩が海岸沿いに続いている。平成17年度 土木学会選奨土木遺産。

現在、落石の危険があるため、細トンネル（人が一人通れるだけの小さなトンネル）を除き立入が禁止されている。

(トンネル諸元)	高さ	3.1~3.8m
	幅	3.7~4.0m
	長さ	132.5m
	建設年	明治41年

島後の重栖湾中央にある切り立った海岸沿いに点在する大小の穴。約600万年前の火砕流によってできた柔らかな地質の崖を人力で掘り進めて作られた福浦トンネルだ。

対岸からこのトンネルを臨むと、岩肌の白と海の蒼のコントラストが美しく際立ち、目を奪われる。波や風雨による浸食により様々な刻まれた白い岩肌に、ぽっかりとあいた真黒な穴が連なって続く海岸線の景観は、人の手と自然の力で作られた奇観となり、観光スポットのひとつにもなっている。

急峻な山と海に囲まれた当地において、経済や暮らしを支えるための悲願だったというこのトンネルは、まず明治初期、ノミとハンマーを用いて人が一人通れるだけを掘り、その後、火薬を用いて馬車が通れる大きさに拡充。自動車の普及に伴い、重機を用いて掘れた。壁面には当時の工法や工程を示す削り跡が残っており、交通機関と土木技術の推移を関連付けて見てとることができる。トンネルの内部には「大地の成り立ち」の痕跡を示す跡もあり、火砕流の内部を観察できるジオサイトとしても貴重な場所だ。

現在は道路としての利用はないが、ここから伝わるメッセージは多岐に渡り、そして深い。過酷な環境を受け入れながら暮らしてきた隠岐の人々の営みが産んだ奇跡の景観ともいえる。

(審査委員 谷田一子)



▼鹿足郡津和野町後田

# 津和野藩校養老館

公共建築物部門



小京都「津和野」と言えば、誰もが思い浮かべる鯉の泳ぐ水路のあるメインストリート沿いに藩校養老館は面しており、今回修理工事によりリニューアルオープンしました。

この伝統的建造物かつ県指定の史跡は、屋根景観に工夫が見られ、人通りの多い屋根面に再利用可能な古瓦を集めて葺き直しています。津和野町では、住宅は一色の石州赤瓦で葺かれるのに対し、公共建築物に新瓦使用の場合は三色の混ぜ葺きにすることも多く、この建造物の通りから見えない側の屋根面も混ぜ葺きです。また、雪対策の雪止め棒は、瓦より目立つことの無いように塗装した材料を渡し、その棒材を取り付ける金具も屋根面を綺麗に見せるために特注されています。

外観と内観の関係も良好で、電柱を地下埋設した道路側の窓を開けた光が、武道場の土間に心地よく差し込んでいます。藩校の立つ敷地は、「景観法に基づく景観形成区域」、「文化財保護法に基づく伝統的建造物群保存地区」、「歴史まちづくり法に基づく歴史的風致維持向上計画重点区域」の三重層地という特徴があります。全国的にみても三種類の区域重複は稀少であり、景観行政の規範となる維持保全の永続性が望まれます。  
〈審査委員 藤居由香〉



- 事業主体 津和野町
- 設計者 百合本建築設計
- 施工者 協和建設工業株式会社
- 概要 現在残されている武術棟（槍術教場、剣術教場）と御書物蔵の2棟、そしてそれらが建つ敷地が、昭和44年（1969）に「津和野藩校養老館」として、県指定史跡となった。殿町通りに面した武術棟は平成28年末より保存修理を開始、平成30年12月に竣工、公開整備が平成31年3月に完了し一般公開となりました。



# 三瓶東の原「石見ワイナリー」

▶大田市三瓶町志学



- 事業主体 石見ワイナリー株式会社
- 設計者 株式会社沖本初建築設計事務所 広島事務所  
株式会社杉本建築設計事務所
- 施工者 株式会社はたの産業  
創園季の杜株式会社  
山陽空調工業株式会社 島根支店  
サンベ電気株式会社
- 概要 平成30年4月に石見ワイナリーをオープン  
令和元年10月には隣接して野外型フードコート「石見の杜 星空のレストラン」オープン

島根県のほぼ中央に位置する国立公園三瓶山。その山麓、東の原に2018年「石見ワイナリー」がオープンしました。

なだらかな稜線を描く三瓶山に調和するように、建物はスイスの山小屋をイメージして大きな丸太を使い、石張りの部分は雪景色を意識して白く塗るなど、雄大な風景の中に独特の景観を形成しています。

前庭には落ち着いた色合いのイスとテーブルがリズミカルに置かれ、それを囲むように樹木が植えられており、四季折々の三瓶の自然に溶け込むように配慮されています。

今年の秋には、野外型フードコートもオープンしました。ガゼボと呼ばれる壁のないあずまやで、食事を楽しむ開放的なつくりとなっています。国立公園内であることからごみ箱は設けず、来店客には出したごみを持ち帰るよう協力を求め、環境保全にも努めています。

三瓶山の豊かで広大な自然を背景に建つ石見ワイナリーは、四季の変化に富み、訪れた人々の心を癒してくれる景観を作り出しています。

2020年5月には全国植樹祭が開催されます。石見ワイナリーの魅力的な空間が、三瓶の新たな観光拠点として全国に発信されることを期待します。  
(審査委員 大西友子)



# 宮ヶ島・衣毘須神社「島根のモンサンミッシェル」

▶益田市小浜町



紺碧の海と美しい海岸線で知られ、日本絵画の巨匠・東山魁夷ひがしやまかいの障壁画「朝明けの潮」のモデルとされた益田市小浜町の小浜海岸の岩礁・宮ヶ島の頂上えびすじんじやに衣毘須神社は鎮座しています。満潮時には砂浜の参道が海中に消えて海に浮かぶ神社となり、干潮時には荘厳な白く美しい砂浜の参道が現れ宮ヶ島に渡ることができます。その様子がフランスの世界遺産「モンサンミッシェル」に似ていることから「島根のモンサンミッシェル」と呼ばれています。

波の音を聞きながら、風を肌を感じ、紺碧の海を背景に日本海の荒波や風雨に浸食された淡香色の岩礁うすこういろと、緑の中に神々しく現れる朱色の石州瓦を目にすることができます。

潮の満ち引きと共に、より刻々と姿を変える自然の美しさと神秘的な絶景は、地元地域のシンボルとして愛され、多くの来訪者を魅了し続けています。

〈審査委員 福原幸恵〉



■事業主体 益田市小浜自治会

■概要 小浜の砂浜から突き出た岩礁が宮ヶ島で、ここに小浜の氏神様衣毘須神社が鎮座されている。主祭神は、豊漁と海の安全守護の神・事代主之命（通称えびす様）。この景観を守るため、小浜自治会が毎年6回地区住民総出で海岸の清掃活動を行っています。また、気づいた方が自発的に海岸漂着物の回収などを行い、保全に努められています。



# ひがん花の里

▶鹿足郡吉賀町蔵木 利光地区



■事業主体 ひがん花まつり実行委員会

■概要 吉賀町蔵木の利光地区に自生する約3ha・約6万本の彼岸花。

彼岸花で地域を元気にしようと、2007年（H19）に利光地区の住民5名で「ひがん花まつり実行委員会」が結成され、現在は、他地区の協力者を得て自生地の草刈りなどの維持管理活動が行われています。

花の見頃は、9月中旬から下旬ごろで、「ひがん花まつり」が、毎年秋分の日ごろに開催され、地元や県内外から多くの来訪者に親しまれています。地区住民の高齢化が進む中、彼岸花を通じて活力ある集落の継続を期待します。

秋、時季がくれば約3haにわたり、彼岸花が群れ咲くという。まるで野原を舐める紅蓮の炎のような眺めに違いない。

利光地区は、昔からの彼岸花の自生地。戦時中は、でんぶん質を含む球根が重宝され、供出したものらしい。ただ、ひと昔前までは、その存在を覆い隠すほどに雑木や雑草が生い茂り、荒れ放題となっていた。まさに埋もれる宝。そう気づききっかけは「地域リーダー塾」での学びだったそうだ。2007年には地区の3軒5名で「ひがん花まつり実行委員会」を結成し、草刈りなどに精を出す。そうして翌年、第1回のまつり開催にこぎつけた。

以来10数年が経つ。仲間は隣地区の協力者を得て14人に。毎年2月に年間計画を立て、3月から9月初めまでの月1回、個人的には随時、草刈りなどの作業を行っているという。いまや、まつりは2000人以上の交流人口を生み出す、吉賀町の一大行事となった。

さらには熊や猪が出なくなった、ゴミの不法投棄がなくなったなど、成果は一石何鳥にも及ぶ。「自分の地域は自分できれいにしなくては」との思いが根っこにあるという活動。9月の風物詩「ひがん花の里」の、赤く燃え立つ景観を、今後も見せ続けてほしいと願う。  
〈審査委員 伊藤ユキ子〉



# 益田市の「グラントワ通り」

▶益田市栄町～有明町



都市計画道路中島染羽線なかのしまさめばせんが完成して1年、その道路の愛称が「グラントワ通り」に決まりました。栄町から益田駅前をぬけて芸術文化センターグラントワに向かう歩道空間と街路樹の直線が美しい道路であり、子どもから大人までわかりやすく、誰からも親しまれる愛称です。グラントワの名前のごとく、大きな広い心で包まれる益田でありたいとの願いも込められています。

設計コンセプトの『文化と芸術が薫り、賑わいあふれる都市空間の創造～ゆっくり歩けるまち・益田～』に基づき、電線類が地中化された空間は、春には「益田まつり」でにぎわい、秋には紅葉が楽しめる街路樹と橙色の明かりを灯すアンティークなデザインの街路灯が、夜の通りに雰囲気を出して景観を美しく魅せてくれます。また、歩道の舗装材の色調を少し変化させ、駅前には明るくグラントワ前は少し落ち着いた色合いにするといった工夫もされています。

「グラントワボランティア会」や沿道の住民による街路樹の落ち葉の清掃や道路に接した敷地に花を植えるなどの活動も始まっており、より一層の愛着をもっていただける賑わいのある通りとなるよう期待します。

〈審査委員 真田晃宏〉



- 事業主体 島根県
- 設計者 (株)M環境設計室、(株)エイト日本技術開発、(株)昭和測量設計事務所、中電技術コンサルタント(株)
- 施工者 中国道路(株)、真砂土木(株)、平成道路(株)、徳栄建設(株)、高橋建設(株)、(株)森本建設、堀建設(株)、(有)寺戸理工務店、(有)長谷川建設、今井産業(株)、東和建設(株)、(有)共同開発、(有)あすなろ建設、(株)ワークス、浜田電気工事(株)、光青電気(有)、大成電気水道工業(株)、湘南電工(有)、三和電工(株)、本多電気工事(有)、ダイワエンジニアリング(株)、エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社島根支店、中国電力(株)松江営業所
- 概要 事業年度：平成9年度～平成29年度  
事業箇所：益田市栄町～有明町  
延長：1,670m  
道路幅員：19.0m

# 西郷岬灯台

▶ 隠岐郡隠岐の島町岬町



■事業主体 海上保安庁 第八管区海上保安本部 境海上保安部

■概要 大正10年3月31日、隠岐諸島で最初に建設された灯台で、西郷港の入り口を示している。  
海上保安庁第八管区海上保安本部の大正時代に点灯した灯台のうち、建替えられず現存する建物は西郷岬灯台のみとなっている。

光り方：群せん白光 毎30秒に2せん光  
光の届く距離：22海里（約41キロメートル）  
高さ：地上11メートル 海面上109メートル

西郷岬灯台は西郷港を見下ろす丘に建つ隠岐で最も古い灯台だ。当時の時代の雰囲気や大正モダンな作りになっている。国産第1号の大型レンズを搭載。他では次々とこのレンズが役目を終え新しい機器に代替わりしていく中、大正10年の初点灯以来百年、西郷港の船の往來を見守り続けている。

灯台園地には広々とした公園と放牧地が隣接。植樹や草地広場の整備がなされ、ウォーキングや遠足など様々に利用され親しまれている場所でもある。園地からは西郷港や隠岐の最高峰大満寺山などがパノラマで一望できる。眼下には遮るものなく日本海が拡がりそこから眺める夕景の美しさは圧巻だ。園路には桜並木や銀杏が続き四季折々の表情を見せながら歩く人々を灯台へと導く。そこにレトロな洋館風の灯台が立つ景色が近年SNSで話題となり観光スポットにもなった。

園地がある丘は約55万年前の噴火によって形成された溶岩台地で、フェリーから眺めると、地層が露わになった火口壁の上にポツリと立つこの灯台を見ることができる。

悠久の時の流れの中で形成された地層はまさに大地のデザイン。その上に立ち百年に渡って灯り続ける西郷岬灯台とそこに集う人々…この灯台の下に立つと、灯台周辺の景観そのものがジオパークに認定されたこの島の象徴であるかのように思えてくる。

(審査委員 谷田一子)



# 石積みの千本ダム

▶松江市東忌部町



大正3年から工事を始め、大正7年に完成した千本ダムは、その当時、全国の都市の中でも人口の多かった松江市民に、日本でも早い時期に良質の上水を提供した。そしてダムは100年間この姿を保って現在に至っている。

石積みは地元の花崗岩を利用し、1個1個手積みで施工され、大きさも少しずつ異なっている石を見事に積み上げている。

ダム本体そして今後施工される周辺の公園整備も賞の対象ではあるが、今回の特別賞は「堤体の補強工事」である。地震によりダムが転倒する恐れがある場合、それを補強する為の工事は普通なら前面もしくは背面を重量のあるコンクリートで固めるため、現在とは少し様子が変わったダムとなる。そこで、日本初というアンカー工法で堤体上部から岩盤までを引っ張り地震時にダムを安定させる工法が採用されている。

つまり、以前と工事施工後も姿が全く変わらない工法ということで景観に対する松江市の努力は裏方として重要でかつ、保存するという姿勢が委員の間で大きく評価された。

〈審査委員 矢野委員〉

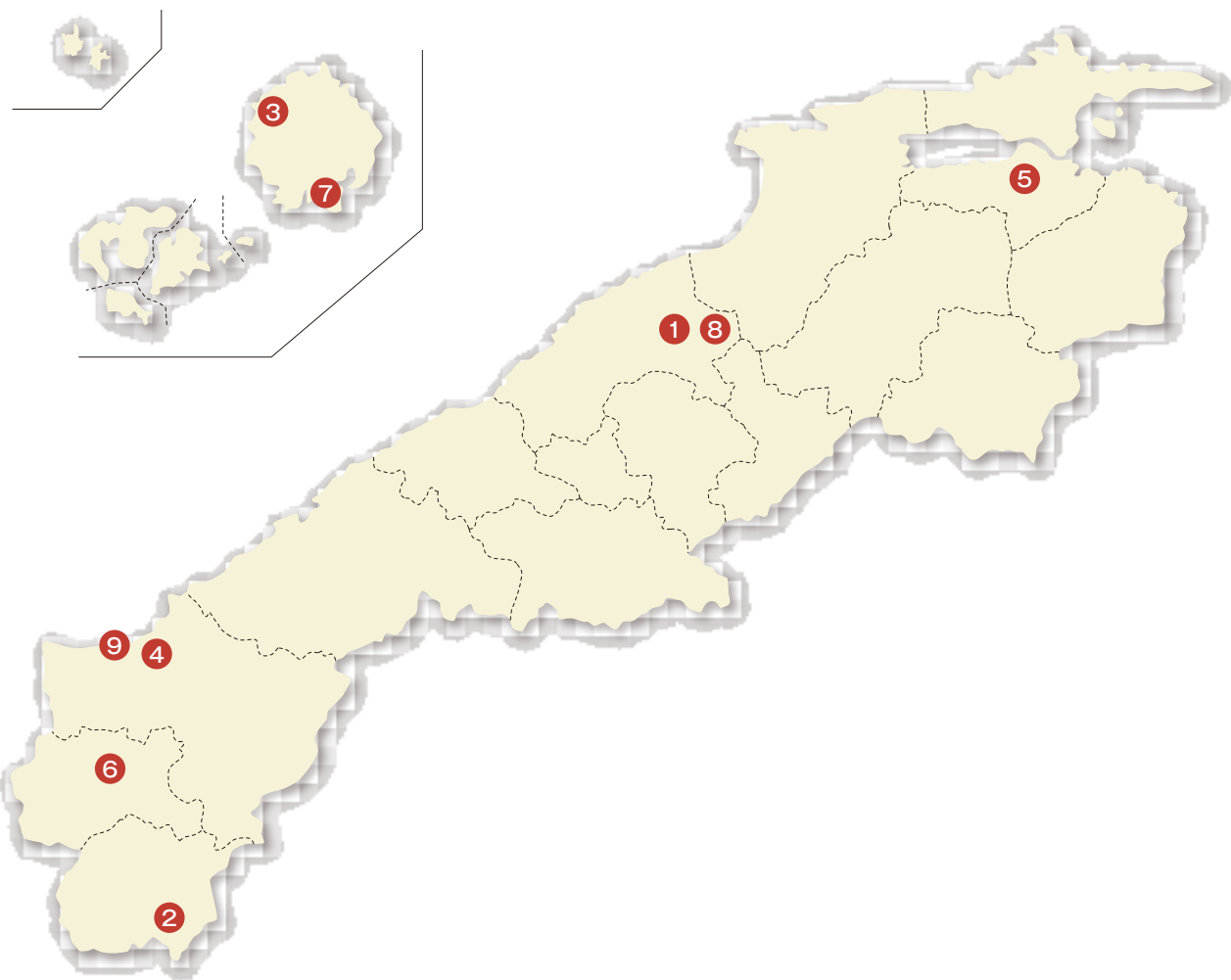


■事業主体 松江市

■概要 千本ダムは、100年以上経過した現存も石積みの外観を特徴とし、2003年（平成15年）に日本土木学会選奨土木遺産、2008年（平成20年）に国の登録有形文化財に登録されている。  
令和元年7月から、千本ダム堤体補強（耐震化）改修工事が始まり、現在の石積みの姿を保存したまま、令和2年7月に竣工する予定である。

形式：重力式コンクリートダム  
堤高：15.8m  
堤頂長：109.1m  
堤体積：7,000m<sup>3</sup>  
総貯水量：387千m<sup>3</sup>  
完成：1918年（大正7年）

# 第27回 しまね景観賞



## まち・みどり・活動部門

- 優秀賞
1
**浄善寺の大イチョウ**  
事業主体／浄善寺の大銀杏を守る会
- 奨励賞
2
**ひがん花の里**  
事業主体／ひがん花まつり実行委員会

## 土木施設部門

- 優秀賞
3
**隠岐の大地の成り立ちと土木技術の歴史が学べる福浦トンネル**  
事業主体／隠岐の島町
- 奨励賞
4
**益田市の「グラントワ通り」**  
事業主体／島根県
- 特別賞
5
**石積みの千本ダム**  
事業主体／松江市

## 公共建築物部門

- 優秀賞
6
**津和野藩校養老館**  
事業主体／津和野町
- 奨励賞
7
**西郷岬灯台**  
事業主体／海上保安庁 第八管区海上保安本部 境海上保安部

## 民間建築物部門

- 優秀賞
8
**三瓶東の原「石見ワイナリー」**  
事業主体／石見ワイナリー株式会社

## 屋外広告物・その他部門

- 優秀賞
9
**宮ヶ島・衣毘須神社  
「島根のモンサンミッシェル」**  
事業主体／益田市小浜自治会





しまね景観賞表彰銘板

審査経過

(応募要領は14～15ページのとおり)

- 応募期間  
～令和元年8月31日
- 応募結果  
応募総数 91通  
応募物件 85件 (応募総数との差6件は同じ物件へ複数の者から応募あり)
- 第1次審査 (令和元年9月11日～10月1日)  
応募書類、写真をもとに第2次審査の対象となる21件を選定
- 第2次審査 (令和元年10月28日～11月7日)  
選定した21物件について、現地審査及び最終審査会を行い、9件を選定

審査委員 (平成31年4月1日現在)

- 土木工学 **荒尾 慎司**  
独立行政法人 国立高等専門学校機構  
松江工業高等専門学校 環境・建設工学科 教授
- 作家 **伊藤ユキ子**  
紀行作家
- 文化 **大西 友子**  
山陰ケーブルビジョン株式会社 番組ディレクター
- 行政 **真田 晃宏**  
島根県土木部長
- まちづくり **谷田 一子**  
愛の橋商店街 京見屋分店
- 造園 **仁宮 敏夫**  
(一財)日本造園修景協会 島根県支部 幹事
- 芸術学 **八田 典子**  
公立大学法人 島根県立大学 総合政策学部 教授
- 美術 **福原 幸恵**  
画家
- 住居デザイン **藤居 由香**  
公立大学法人 島根県立大学 人間文化学部 准教授
- 歴史学 **藤岡 大拙**  
公立大学法人 島根県立大学 短期大学部 名誉教授
- 建築業界 **矢野 敏明**  
島根県建築士事務所協会 会長

※任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日 (敬称略/50音順、○印は審査委員長)

第27回しまね景観賞 第1次審査結果

(部門別受付順)

部門	名称	所在地
まち・みどり・活動	松江城本丸広場	松江市
	宍道湖グリーンパーク	出雲市
	ひがん花の里	吉賀町
	川土手の桃色絨毯 (マツバギク)	浜田市
	三隅梅林公園	浜田市
	浄善寺の大イチョウ	大田市
土木施設	益田市の「グラントワ通り」	益田市
	隠岐の大地の成り立ちと土木技術の歴史が学べる福浦トンネル	隠岐の島町
	石積みの千本ダム	松江市

部門	名称	所在地
公共建築物	コウヤマキギャラリー	吉賀町
	にちはら天文台	津和野町
	津和野藩校養老館	津和野町
	出雲市トキ公開施設	出雲市
	西郷岬灯台	隠岐の島町
	海士町立 海士小学校	海士町
	民間建築物	三瓶東の原「石見ワイナリー」
屋外広告物・その他	古代出雲の原郷「健部の郷」	出雲市
	美保館「大正館 柘榴ZAKURO」など	松江市
	依羅娘子(よさみの おとめ)の像のあるポケットパーク	江津市
	はじめ人間ギャートルズ ブロンズ像	松江市
	衣毘須神社 「島根のモンサンミッシェル」	益田市

# 第27回 しまね景観賞募集

みつけてみませんか、あなたの景観

## 趣旨

魅力ある島根の景観づくりに貢献しているまちなみや建造物及び活動等を表彰することにより、快適で文化の薫り高いふるさと島根の景観形成に資することを目的とします。

## 募集対象

島根県内において、景観に配慮して整備された施設又は行われている活動で、応募部門は下記の5部門とします。既に景観賞を受賞した物件を除き、過去に応募された物件についての再度の応募も可能です。

## 応募要項

### 応募資格

自薦、他薦を問わず、どなたでも応募できます。

### 応募期間

第27回の応募締切は  
**令和元年8月31日(土)**までとします。  
(郵送の場合、当日までの消印のあるものは有効)

### 応募方法

応募用紙1に必要事項を記入し、次の資料を添えて提出してください。

- ①応募用紙2の台紙にカラー写真サービスサイズ相当(13cm×9cm程度)4枚を貼り付けて提出してください。なお、写真はできる限り鮮明なものとし、必ず異なる方向から異なる距離において、**周囲の景観を取り入れて遠くから撮影したもの**を提出してください。

※デジタルカメラの場合は、総画素数200万画素以上のものとし、写真データはJPG形式で提出してください。

- ②応募物件に関するパンフレット、図面等で提出が可能なものがあれば、添付してください。

※応募に際して提出していただいた写真及び資料は返却できませんので、必要な場合はあらかじめ応募者において複写しておいてください。

※提出された写真について、島根県は、しまね景観賞の報告書等の広報用印刷物作成のほか、各種広報等において、無償で使用する権利を有するものとします。

※必要に応じ、写真の追加提供を求める場合があります。

### 応募先(問い合わせ先)

〒690-8501 松江市殿町1番地  
島根県土木部都市計画課景観政策室  
TEL.0852-22-6773 FAX.0852-22-6004  
E-mail:keikan@pref.shimane.lg.jp

### 審査・表彰

しまね景観賞審査委員会を設けて審査し、次の各賞を選考します。

#### 大賞、優秀賞、奨励賞

受賞物件の所有者(又は事業実施団体の長や地域の代表の方)、設計者及び施工者に知事から表彰状を授与します。また、所有者(又は事業実施団体の長や地域の代表の方)には副賞を、推薦していただいた方には次のとおり**記念品**をお贈りします。

- 大賞(総額1万円相当の県産品)
- 優秀賞(総額5千円相当の県産品)
- 奨励賞(総額3千円相当の県産品)

### 発表

令和2年1月下旬までに受賞者に通知するとともに、各種広報手段を通じて発表します。

### 応募用紙取扱先

- ①島根県土木部都市計画課景観政策室  
(TEL.0852-22-6773)

- ②隠岐支庁県土整備局・各県土整備事務所
- ③各市役所・町村役場景観行政担当課

○なお、応募要領・応募用紙等の様式は、島根県のホームページにも掲載しています。

上記①あてメールによる応募もできます。

[http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/nature/keikan/keikan\\_sho/](http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/nature/keikan/keikan_sho/)





## 1 まち・みどり・活動部門

(1) 積極的に景観整備されているまちなみ及びまちかど(農山漁村集落を含む)並びに緑化及び修景の事例

- 《例示》
- 良好な維持管理によって、歴史的なたたずまいを残しているまちなみ、まちかど
  - 良好な維持管理によって、自然と調和した景観を保っている農山漁村の集落
  - 周辺の景観と調和するように垣、塀、門、花壇等を設けたもの
  - 通りにゆとりとうるおいを与えているポケットパーク
  - 生垣の整備や敷地を一部公開するなどして、道路沿いにゆとりとうるおいを創出しているもの
  - 街路樹等を整備し、ゆとりとうるおいを創出しているもの
  - 優れた既存の樹木を修景に生かしているもの
  - 採石事業、道路事業等において、周辺の景観と調和するように法面を緑化しているもの

(2) 景観づくりのための行為、活動等

- 《例示》
- 住民協定、建築協定等を結んで、良好な地域景観の形成に努めているもの
  - 自治会の環境整備活動などを通じて地域の景観づくりに貢献しているもの
  - 魅力ある夜間景観を造りだしているライトアップ

## 2 土木施設部門

土木施設等(道路、橋、河川、公園、住宅団地の造成等)

## 3 公共建築物部門

事業主体が国、地方公共団体及び次に掲げる公共的団体である建築物

### 《公共的団体》

水資源機構、鉄道建設・運輸施設整備支援機構、都市再生機構、労働者健康福祉機構、高齢・障害・求職者雇用支援機構、日本下水道事業団、中小企業基盤整備機構、地方住宅供給公社、土地開発公社、国立病院機構、国立高等専門学校機構、国立大学法人、公立大学法人

## 4 民間建築物部門

上記3以外の建築物。ただし、史跡、神社仏閣等は除く。

## 5 屋外広告物・その他部門

(1) 屋外広告物等(看板、公共サイン、モニュメント及びストリートファニチャー等を含む)

- 《例示》
- 地域の個性を壊すことなく企業等の個性を表現した看板
  - 周辺の景観に配慮したデザインの案内板

(2) その他上記の各部門に含まれないもの

[後 援] 島根県市長会・島根県町村会・島根県教育委員会・島根県市町村教育委員会連合会・(公社)島根県観光連盟・島根県商工会連合会(一社)島根県建設業協会・(一社)島根県建築技術協会・(一社)島根県建築士事務所協会・(一社)島根県建築士会(一社)島根県住まいづくり協会・(一社)島根県測量設計業協会・島根県広告美術協同組合・(一財)日本造園修景協会島根県支部(一社)島根県造園協会・(一社)日本造園建設業協会島根県支部・西日本旅客鉄道(株)米子支社・一畑電気鉄道(株)朝日新聞松江総局毎日新聞松江支局・読売新聞松江支局・中国新聞社・産経新聞松江支局・山陰中央新報社・新日本海新聞社・共同通信社松江支局時事通信社松江支局・建設興業タイムス社・島根日日新聞社・NHK松江放送局・BSS山陰放送・TSK山陰中央テレビ・日本海テレビエフエム山陰・島根県ケーブルテレビ協議会

[主 催] 島根県

# しまね景観賞 受賞一覧

## 松江市

- 浅野小児科医院 (第1回/民間建築物)
- 塩見縄手地区 (第2回/まちなみ)
- 宍道湖ふれあいパーク (第2回/公共土木)
- くにびきメッセ モニュメント (第2回/工作物)
- 白湯公園 (第3回/土木施設/優秀賞)
- 八束町庁舎 (第3回/一般建築物/優秀賞)
- ぐるっと松江・レイクライン (第3回/工作物・その他/優秀賞)
- 松江大橋川沿い柳並木通り (第3回/まち・みどり/優秀賞)
- 高橋正訓邸 (第3回/個人住宅/奨励賞)
- モニュメント・ミュージアム 来待ストーン (第4回/大賞)
- 京店周辺整備事業 (第4回/まち・みどり/優秀賞)
- メテオプラザ (七類港多目的ターミナルビル) (第4回/一般建築物/優秀賞)
- 玉湯川県単独砂防環境整備事業 (第5回/土木施設/優秀賞)
- 林間劇場しいの実シアター (第5回/一般建築物/優秀賞)
- 出雲国風土記 道しるべ事業 (第5回/工作物・その他/優秀賞)
- 白湯天満宮前ロータリー広場 (第5回/土木施設/奨励賞)
- 山代二子塚古墳 (第6回/工作物・その他/優秀賞)
- 堀川遊覧 (第6回/工作物・その他/優秀賞)
- 松江大橋南詰め(八軒屋)公園 (通称:源助公園) (第6回/まち・みどり/奨励賞)
- 舟つきの松とその周辺 (第6回/まち・みどり/特別賞)
- 島根県立美術館・岸公園・宍道湖袖師親水型湖岸堤 (第7回/大賞)
- 忌部花街道 (第7回/まち・みどり/奨励賞)
- 松江市立第一中学校周辺の並木及び石積み整備 (第7回/まち・みどり/奨励賞)
- 橋本家住宅 (第7回/個人住宅/奨励賞)
- カラコ口工房 (第8回/大賞)
- 美保関青石畳通り (第8回/まち・みどり/優秀賞)
- 沖泊漁港 漁業集落道 (第8回/土木施設/優秀賞)
- ウォーキング・トレイル はにわロード (第8回/土木施設/奨励賞)
- 曾田邸 (第8回/個人住宅/奨励賞)
- ヘルンの道整備 文豪記念碑サイン (第8回/工作物・その他/奨励賞)
- 松江北堀美術館 (第9回/民間建築物/奨励賞)
- 城山稲荷参道前の通り (第11回/まち・みどり/優秀賞)
- 松江しんじ湖温泉駅 (第11回/民間建築物/奨励賞)
- 美保関の屋号由来板 (第11回/工作物・その他/奨励賞)
- 青木にじが丘 (第12回/まち・みどり/奨励賞)
- 田和山遺跡と共存する松江市保健医療福祉ゾーン (松江市立病院・松江市保健福祉総合センター) (第13回/大賞)
- 宍道湖景観を守るための嫁が島保全管理活動 (第13回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 花とヨシに託す宍道湖岸の景観づくり (第13回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 寺町地区のまちなみ環境整備事業 (第14回/土木施設/優秀賞)
- 松江市営住宅 萩田団地 (第14回/公共建築物/優秀賞)
- 江島大橋 (第14回/土木施設/奨励賞)
- Audi山陰 (第14回/民間建築物/奨励賞)
- 荒木文之助商店 (第14回/民間建築物/奨励賞)
- 宍道湖夕日スポット (第15回/大賞)
- 蔵々 (第15回/民間建築物/優秀賞)
- 上乃木のけやき通り (第15回/まち・みどり/奨励賞)
- 松江城二ノ丸のなんじゃもんじゃと松江洞陀羅会 (第15回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 松江高専「学びの庭」 (第15回/公共建築物/特別賞)
- 松江市役所美保関支所 (第16回/公共建築物/優秀賞)
- ほし柿の里「畑地区」 (第16回/まち・みどり/奨励賞)
- 松江市島根町加賀の公共施設群 (第17回/公共建築物/優秀賞)
- 松江水燈路 (第17回/活動・工作物・その他/優秀賞)

- 玉湯川の桜並木 (第17回/まち・みどり/奨励賞)
- 京島の松 (第18回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 本庄水辺の楽校 (第19回/土木施設/奨励賞)
- 松江市中心市街地商店の引き戸「取っ手飾り」 (第19回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 一畑電車 (元南海電鉄3000系カラー、元京王電鉄2100系カラー、昔の一畑カラー) (第21回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- ごうぜんカラコ美術館 (第21回/民間建築物/奨励賞)
- 松江城の見える夜景 (第22回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- 広岡川改修工事 (第22回/土木施設/奨励賞)
- 松江歴史館 (第22回/公共建築物/奨励賞)
- 島根県庁舎「平成の耐震改修」 (第22回/公共建築物/奨励賞)
- 天神川水門 (第23回/大賞)
- 島根県立図書館駐輪場 (第23回/公共建築物/優秀賞)
- 玉造温泉看板 (第23回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 松江城近くの道路標識 (第24回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 八雲ゆう遊こいのぼり (第24回/まち・みどり/奨励賞)
- 小泉八雲記念館 (第24回/公共建築物/奨励賞)
- 松江市総合体育館 (第25回/公共建築物/奨励賞)
- 大手前通りのサイン (第26回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 武家屋敷 (第26回/公共建築物/奨励賞)
- こぼと保育園 (第26回/民間建築物/奨励賞)
- 石積みの千本ダム (第27回/土木施設/特別賞)

## 浜田市

- THE WEST HORIZON (第1回/工作物)
- 浜田市世界こども美術館 (第4回/一般建築物/奨励賞)
- みずほ楽器 (第8回/民間建築物/奨励賞)
- 石正美術館 (第9回/公共建築物/奨励賞)
- 熊ヶ谷棚田 (第10回/工作物・その他/優秀賞)
- 浜田美都線「ハートフルロードしまね」 (第10回/まち・みどり/奨励賞)
- 高野の家 (第13回/個人住宅/奨励賞)
- 海老谷桜 (第16回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 空谷の棚田 (第20回/まち・みどり・活動/優秀賞)
- 浜田市立中央図書館 (第21回/公共建築物/優秀賞)
- 三隅公園のつつじ (第22回/まち・みどり・活動/優秀賞)
- 島根県立浜田高等学校第二体育館 (第22回/公共建築物/優秀賞)
- まぼろしの浜浜鉄道「今福線」 (第23回/まち・みどり・活動/奨励賞)

## 出雲市

- 高瀬川沿い町並み整備事業 (第1回/まちなみ)
- 出雲文化伝承館 (第1回/公共建築物)
- 大社町サイン整備事業 (第1回/工作物)
- 島根医科大学築地松 (第2回/緑化・修景)
- 斐川町築地松 (第2回/緑化・修景)
- 矢尾・日下景観づくり活動 (第3回/大賞)
- くすのき広場 (第3回/土木施設/奨励賞)
- 荒神谷史跡公園 (第3回/土木施設/奨励賞)
- 佐田すばるプラン須佐神社ゾーン整備事業 (第4回/まち・みどり/優秀賞)
- 西林木の家 (第4回/個人住宅/奨励賞)
- 平田市と木次町における公園整備活動 (第4回/工作物・その他/特別賞)
- 馬木北町まちなみづくり活動 (第5回/まち・みどり/優秀賞)
- 中島邸 (第5回/個人住宅/奨励賞)
- 五右衛門川多自然型川づくり (第6回/土木施設/奨励賞)
- 大社文化プレイス (第8回/公共建築物/優秀賞)
- 町道岐久海岸線の土留擁壁及び切土法面緑化 (第8回/まち・みどり/奨励賞)
- 小村邸 (第9回/個人住宅/奨励賞)
- 出西窯無自性館 (第9回/民間建築物/奨励賞)
- 斐川町田園空間博物館 施設案内板 (第9回/工作物・その他/奨励賞)

- 原鹿の旧豪農屋敷 (第10回/大賞)
- 高瀬川周辺の整備事業 (第11回/大賞)
- 一畑電鉄大津町駅 (第11回/民間建築物/奨励賞)
- 斐川町立図書館 (第11回/公共建築物/優秀賞)
- 鷲浦の集落 (第12回/まち・みどり/奨励賞)
- 宍道湖ネイチャーランド湖岸堤 (第12回/土木施設/奨励賞)
- 海辺の多伎図書館 (第12回/公共建築物/奨励賞)
- 木綿街道の町並み (第13回/まち・みどり/優秀賞)
- 荒神谷博物館 (第13回/公共建築物/優秀賞)
- パークタウン出雲 (第14回/まち・みどり/奨励賞)
- 伊藤邸 (第14回/個人住宅/奨励賞)
- 島根県立古代出雲歴史博物館 (第15回/大賞)
- 神戸川乙立地区河川災害関連工事 (第16回/土木施設/優秀賞)
- 矢尾・日下景観づくり活動 (第16回/景観づくり貢献賞)
- お茶の里「唐川」 (第17回/大賞)
- 神迎の道の会の景観づくり活動 (第17回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 新しい神戸堰、神戸堰橋 (第18回/土木施設/優秀賞)
- 吉栗の郷 魚道堰とその周辺景観 (第19回/まち・みどり/優秀賞)
- 出雲大社 門前町の日よけのれん (第20回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 木綿街道の町並み (第20回/景観づくり貢献賞)
- 山本家住宅と民芸館 (第21回/民間建築物/優秀賞)
- 一畑電車 (元南海電鉄3000系カラー、元京王電鉄2100系カラー、昔の一畑カラー) (第21回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 出雲大社門前 神門通り (第21回/土木施設/奨励賞)
- 浜山保育園 (第24回/民間建築物/優秀賞)
- 神々の国への玄関宿「竹野屋」 (第25回/民間建築物/奨励賞)

## 益田市

- 益田パルカディア・インテリジェンスセンター (第2回/公共建築物)
- 城市家 (第6回/個人住宅/奨励賞)
- 高津川の水利工作物「聖牛」 (第7回/工作物・その他/特別賞)
- 匹見川床止工 (第9回/土木施設/奨励賞)
- 匹見川護岸工事 (第10回/土木施設/奨励賞)
- 旧割元庄屋 美濃地屋敷 (第13回/公共建築物/優秀賞)
- 中垣内の棚田 (第13回/まち・みどり/奨励賞)
- 水仙の花咲く里づくり (第14回/大賞)
- 島根県芸術文化センター・グラントワ (第14回/大賞)
- 新しい鍍絵の息吹 (第17回/活動・工作物・その他/特別賞)
- 匹見川の断崖に建つ家 (第18回/民間建築物/優秀賞)
- 土木遺産「高津川に架かる高角橋」 (第23回/土木施設/奨励賞)
- 宮ヶ島・衣毘須神社「島根のモンサンミッシェル」 (第27回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 益田市の「グラントワ通り」(第27回/土木施設/奨励賞)

## 大田市

- 大森町町並み保存事業 (第1回/まちなみ)
- 自動販売機等修景 (第5回/工作物・その他/奨励賞)
- 大田市立図書館 (第6回/一般建築物/優秀賞)
- なかむら館 (第10回/民間建築物/優秀賞)
- 軍平谷東谷川火山砂防工事 (第10回/土木施設/奨励賞)
- 仁摩町生涯学習センター・仁摩図書館 (第12回/公共建築物/優秀賞)
- プラハウスワークステーション (第12回/民間建築物/優秀賞)
- 掛戸松島一本松再生 (第14回/工作物その他・活動/優秀賞)
- 路庵 (第15回/民間建築物/奨励賞)
- 石見銀山世界遺産センター (第18回/公共建築物/優秀賞)



- ヨズクハデ (第18回/まち・みどり/奨励賞)
- 大田市立北三瓶小中学校 校舎保全活動 (第19回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 大森町町並み保存事業 (第20回/景観づくり貢献賞)
- 大森座 (第23回/民間建築物/優秀賞)
- 世界遺産ユネスコマーク 標示サイン (第25回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 琴ヶ浜「鳴り砂」保全活動 (第25回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- 温泉津 登り窯 (やきもの里) (第26回/民間建築物/優秀賞)
- 浄善寺の大イチョウ (第27回/まち・みどり・活動/優秀賞)
- 三瓶東の原「石見ワイナリー」 (第27回/民間建築物/優秀賞)

## 安来市

- 和銅博物館 (第1回/公共建築物)
- 糺市宮住宅 (第2回/公共建築物)
- 金屋子神話民俗館及び案内サイン (第4回/一般建築物/優秀賞)
- 黒田川川単独砂防整備事業 (第5回/土木施設/優秀賞)
- 並河家土蔵改修 (第5回/個人住宅/奨励賞)
- 古代出雲王陵の丘景観づくり活動 (第6回/まち・みどり/奨励賞)
- 後藤家(旧宮田家) (第10回/個人住宅/優秀賞)
- ハーモニータウン汐彩の親水護岸・遊歩道・植樹帯 (第11回/土木施設/優秀賞)
- 出雲織・のさ白鳥の里 (第12回/公共建築物/優秀賞)
- 観光交流プラザ アラエッサトYASUGI (第17回/公共建築物/奨励賞)
- ふるさと母里 (第22回/民間建築物/優秀賞)
- 白太チュールップ (第23回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- さぎの湯荘 別邸「鷺泉」 (第25回/民間建築物/優秀賞)
- 安来市広瀬町のシバザクラ (第26回/まち・みどり・活動/優秀賞)

## 江津市

- ミルキーウェイ・ホール (第3回/工作物・その他/奨励賞)
- 今井美術館 (第4回/一般建築物/奨励賞)
- 水ふれあい公園「水の国」 (第5回/大賞)
- 堀江邸 (第6回/個人住宅/奨励賞)
- 総合福祉施設ミレ青山 (第8回/民間建築物/奨励賞)
- 江津道路 (第12回/土木施設/奨励賞)
- 旅館ぬしや (第13回/民間建築物/優秀賞)
- 波積ふれあいホール (第18回/公共建築物/奨励賞)
- ワークくわの木 江津事業所 (第20回/民間建築物/優秀賞)
- 江津本町薬街道 歴史と共に (第21回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- シビックセンターゾーン (第23回/まち・みどり・活動/優秀賞)

## 雲南市

- 三刀屋川河川環境整備事業 (第1回/公共土木)
- 平田市と木次町における公園整備活動 (第4回/工作物・その他/特別賞)
- JR木次線トロッコ列車「奥出雲おろち号」 (第7回/工作物・その他/優秀賞)
- アトリエHEARTH (第7回/個人住宅/奨励賞)
- 出雲湯村温泉元湯公衆浴場 (第10回/民間建築物/奨励賞)
- 多根の茅葺き屋根の民家 (第11回/個人住宅/奨励賞)
- 斐伊川 木次水辺の楽校 (第13回/土木施設/奨励賞)
- 鉄の歴史村の町並み (第14回/まち・みどり/優秀賞)
- 山王寺の棚田 (第15回/まち・みどり/優秀賞)
- 木次大橋と周辺河川環境 (第15回/まち・みどり/奨励賞)
- 菅谷たたらとカツラの木 (第16回/大賞)
- 堀江家住宅 (第16回/民間建築物/奨励賞)

- 小原橋 (第17回/土木施設/奨励賞)
- さくらおろち湖～尾原ダム～ (第20回/土木施設/優秀賞)
- 入間交流センター (第20回/公共建築物/優秀賞)
- 森の中の家 (第20回/民間建築物/奨励賞)
- 斐伊川堤防桜並木 (第22回/大賞)
- 斐伊川吉井堰魚道 (第22回/土木施設/優秀賞)
- 雲南地蔵街道 (第22回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 善徳寺の大クスノキと鐘つき堂 (第25回/まち・みどり・活動/優秀賞)
- 斐伊川潜水橋 (第26回/土木施設/優秀賞)
- 加茂岩倉遺跡ガイド (第26回/公共建築物/優秀賞)

## 奥出雲町

- 一般国道314号 奥出雲おろちループ (第2回/公共土木)
- 中国デザイン専門学校横田町セミナーハウス (第3回/一般建築物/奨励賞)
- 重国住宅団地 (第6回/まち・みどり/奨励賞)
- 日刀保たたらと鳥上木炭鋸工場 (第16回/民間建築物/優秀賞)
- 船通山に咲くカタクリの花と「横田山の会」 (第16回/工作物その他・活動/優秀賞)
- 金言寺の茅葺屋根と大イチョウ (第18回/大賞)
- 奥出雲 鉄の彫刻美術館 (第18回/公共建築物/奨励賞)
- 雲南警察署阿井駐在所 (第19回/公共建築物/優秀賞)
- 斐伊川源流部の自然を活かした水辺空間 (第20回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- さくらおろち湖～尾原ダム～ (第20回/土木施設/優秀賞)
- 奥出雲町立鳥嵩小学校 (第20回/公共建築物/奨励賞)
- 鬼の舌震いの「恋吊橋」 (第21回/土木施設/奨励賞)
- 金言寺の茅葺屋根と大イチョウ (第25回/景観づくり貢献賞)
- たたら製鉄の歴史が刻まれた大原新田の棚田 (第26回/まち・みどり・活動/奨励賞)

## 飯南町

- 東三瓶フラワーバレー事業 (第1回/緑化・修景)
- ダム建設に伴い、移築された住宅 (第6回/大賞)
- 小田川川単独砂防環境整備事業 (第7回/土木施設/優秀賞)
- 中山間地域研究センター (第11回/公共建築物/奨励賞)
- 志津見大橋 (第13回/土木施設/優秀賞)
- 銀山街道の古民家「倉屋」 (第16回/まち・みどり/奨励賞)
- 島根県立飯南高校寄宿舎 (第23回/公共建築物/優秀賞)

## 川本町

- 悠呂ふるさと会館+かわもと音戯館 (第6回/一般建築物/優秀賞)

## 美郷町

- 大浦橋 (第1回/公共土木)
- 潮谷川砂防工事 (第11回/土木施設/奨励賞)
- 信喜橋 (第12回/土木施設/奨励賞)
- 主要地方道川本波多線邑智大橋 (第15回/土木施設/優秀賞)
- 「伝統芸能と光の祭典」都賀・長藤地域の取組み (第18回/活動・工作物・その他/優秀賞)
- ふるさとのおち伝承館と前川桜 (第18回/まち・みどり/奨励賞)

## 邑南町

- 羽須美村立羽須美中学校 (第4回/一般建築物/奨励賞)
- はすみ文化プラザ (第5回/一般建築物/奨励賞)
- 石見やかみ地区県営ふるさと水と土ふれあい事業 (第7回/土木施設/奨励賞)
- 原山 雲海ロード (第9回/まち・みどり/奨励賞)

- 矢上 鹿子原新堤 (第9回/土木施設/奨励賞)
- 羽須美の棚田 (上田・平佐) (第17回/まち・みどり/奨励賞)
- 矢上交流センター (第19回/公共建築物/優秀賞)
- 茅葺きのいえ (第19回/民間建築物/奨励賞)
- 天国に一番近い里 (第21回/大賞)
- 砂田川ふるさと砂防事業 (第24回/土木施設/奨励賞)

## 津和野町

- 堀家修景事業 (第1回/緑化・修景)
- 津和野川こいの散歩道 (第3回/土木施設/優秀賞)
- 森鷗外記念館 (第3回/一般建築物/優秀賞)
- 道の駅「シルクウェイにちはら・リバーサイド鮎のよしみち」 (第7回/一般建築物/奨励賞)
- 津和野郵便局 (第7回/一般建築物/奨励賞)
- 麓耕つづじの里 (第8回/まち・みどり/優秀賞)
- 津和野 殿町通り (第9回/土木施設/優秀賞)
- 安野光雅美術館 (第9回/公共建築物/優秀賞)
- 津和野の魅力ある夜の景観づくり活動 (第15回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 畑迫あじさいロード (第20回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- 津和野川河川災害復旧助成事業名賀川工区 (第24回/土木施設/優秀賞)
- 医食の学び舎 旧畑迫病院 展示室 (第25回/大賞)
- 津和野藩校養老館 (第27回/公共建築物/優秀賞)

## 吉賀町

- 大井谷の棚田 (第9回/大賞)
- 大井谷の棚田 (第16回/景観づくり貢献賞)
- 旧道面家住宅 (第23回/民間建築物/奨励賞)
- ひがん花の里 (第27回/まち・みどり・活動/奨励賞)

## 海士町

- 承久海道キンチャモニャセンター (第10回/公共建築物/奨励賞)
- レインボービーチ (第21回/土木施設/優秀賞)
- 旧海士町立崎小学校 (第21回/公共建築物/優秀賞)
- 村上家資料館 (第23回/公共建築物/奨励賞)
- 海士町立福井小学校校舎 (第24回/公共建築物/優秀賞)

## 西ノ島町

- 隠岐海遊園 (第1回/民間建築物)
- 西ノ島大橋 (第13回/土木施設/奨励賞)
- 鬼舞～放牧とヒメマワリと牧畑跡地保全～ (第19回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 西ノ島町「シャラ船」 (第21回/屋外広告物・その他/奨励賞)
- 新国賀トンネル (第25回/土木施設/優秀賞)
- 西ノ島コミュニティ図書館 (いかあ屋) (第26回/公共建築物/奨励賞)

## 知夫村

- 赤ハゲ山の野大根 (第10回/まち・みどり/奨励賞)
- 知夫里島の橋「汐見橋」 (第16回/土木施設/奨励賞)

## 隠岐の島町

- 村上家隠岐しゃくなげ園 (第3回/まち・みどり/特別賞)
- 藤野邸 (第14回/個人住宅/奨励賞)
- 佐々木家住宅 (第17回/公共建築物/優秀賞)
- 都万地区～屋那の松原と舟小屋～ (第18回/活動・工作物・その他/優秀賞)
- 隠岐の大地の成り立ちと土木技術の歴史が学べる福浦トンネル (第27回/土木施設/優秀賞)
- 西郷岬灯台 (第27回/公共建築物/奨励賞)



第27回  
しまね景観賞

令和2年2月

企画・編集／島根県土木部都市計画課